



# 子育てニュース

青梅みどり第二保育園

No.2 平成28年5月2日発行

こんにちは。青梅みどり第二保育園の子育てニュースです。

新年度が始まり1ヶ月が経ちました。子どもたちは、それぞれのペースで新しい環境に馴染んできて、元気いっぱい楽しそうに毎日遊んで過ごしています。

4月5日には、生憎の雨の中となりましたが、年長児も参加して、新園舎建設に向けての地鎮祭が行われました。どんな園舎ができるのか？楽しみです。

また、4月16日（土）には、幼児クラスは、市内にある花木園へ親子遠足に行き、気持ちのいいお天気の中、楽しいひと時を過ごしました。

5月は、日差しの強い日もあり朝夕と日中の気温差が激しい時季ですので、体調管理をしっかりしながら、元気に過ごしていきたいですね。

## 育児講座のお知らせ

### 「おやつ作り教室」

5月30日（月）10:00～11:30

場所 東青梅市民センター調理室・和室

定員 先着6名まで

参加費 材料代として100円

持ち物 エプロン 三角巾

園の栄養士と一緒に簡単でおいしい

おやつを作ってみませんか？

お子さんは保育いたします。

\*必ず事前予約してください。

### 「わらべうたであそぼう」

6月23日（木）9:30～10:00

場所 青梅みどり第二保育園・乳児保育室

みんなでわらべうたを歌いながら、親子で一緒に楽しく遊びましょう。

参加費は無料です。

\*こちら是非お越しください。

予約・問い合わせはいずれも

☎0428-24-7400



ホームページをご覧ください  
<http://oumemidori.com>



〒198-0031  
東京都青梅市師岡町1-113-20  
社会福祉法人 青梅みどり福祉会  
青梅みどり第二保育園  
TEL 0428-24-7400 / FAX 0428-24-8047



5月5日は、端午の節句

由来のあれこれ

「端午の節句」とは、5月初めの午の日という意味で、昔の中国では月と日に同じ数が重なる日は縁起が良いとされていました。3月3日が女の子の節句であるのに対して5月5日の端午の節句は男の子の節句とされるようになりました。

「鯉のぼり」を立てるようになったのは、もともとは武者の絵などを染め抜いた旗を立てていましたが、滝登りをする勇ましい魚として、鯉をかたどったもの、鯉のぼりを飾るようになったといわれます。

「菖蒲湯」にはいるのは、菖蒲湯に入り体を清めるというならわしからです。

「柏餅」を食べるのは、柏が神聖な木だとされていたことから、この節句には欠かせない食べ物になったと考えられます。

現在では「こどもの日」として、国民の祝日にもなっていますが、子どもたちが強く元気に育つことを願う行事でもあります。保育園では、クラスごとに工夫を凝らした鯉のぼりを作って飾り楽しんだ後、家に持ち帰り、それぞれの家庭でお祝いしたり過ごすことでしょう。

すくすくと心♡豊かな子にな～れ！ ゆっくり大きくな～れ！



## 体験入園のお知らせ

6月10日（金）・13日（月）・15日（水）・16日（木）・23日（木）

保育園ってどんなところ？どんな遊びをしているのかな？

どんな給食を食べているのかな？いずれも9:30～給食後まで。

お子さんの給食が出ます。参加費は無料です。

是非、遊びに来てください。まずは、電話で予約をお願いします。

☎0428-24-7400

## 園児募集のお知らせ

0歳・2歳・3歳・4歳・5歳のお子さんを募集しています。

園の開所時間は、平日・土曜日共に7:15～19:15

(18:15～19:15は延長保育)

